

2019 October

10

② 活力ある秋田

〔秋田市観光クチコミ大使〕

東日本旅客鉄道㈱ 大宮支社事業部長

松本 実 氏

③ 挑戦する企業

㈱アート

④ 第6回秋田かやき祭り開催報告

⑫ ミュージカル「Run! 与次郎!」

あきた
商工会議所報

No.829



杉材を使った製品や抜型の製作・販売を行う会社。「あきた食のチャンピオンシップ 2019」の工芸部門において、秋田杉の魅力を存分に引き出した「秋田杉ランプシェード」が金賞を受賞した。



秋田商工会議所
URL <http://www.akitacci.or.jp/>
E-mail info@akitacci.or.jp



秋田とのご縁

〔秋田市観光クチコミ大使〕
東日本旅客鉄道(株) 大宮支社事業部長

まつもと 松本 実氏

秋田に赴任したのは2007年10月、秋田わか杉国体が開催された時期でした。それから2017年6月に現在のJR大宮支社に異動するまで、約10年にわたり秋田で生活しました。

この間、公私ともに多くの皆さまに大変お世話になり、沢山の恩恵をいただきました。当時の様々なエピソードを思い起こしながら、感謝の意を深くしているところであります。

私は隣県の山形で生まれ育ちました。幼少の頃、短い期間でしたが、父が茨島の流通団地にある卸会社に転勤となり、私も一度だけ秋田を訪れたのを憶えております。その時に見た景色を辿りながら、長い時間が経過したことを実感し、遠い日を懐かしむこともありました。

私は当初、3年の辞令を受けてJR東日本から秋田ステーションビル(株)に出向し、秋田駅ビル「トピコ&アルス」の魅力向上を図る役割を担いました。予定の3年が過ぎて4年目に入り、両館のテコ入れ策を積み重ね、その仕上げとして「トピコ」1階に「秋田駅前 産直市場」の開設準備を進めている中で、東日本大震災が発生しました。2011年3月11日、翌週16日に開業する「産直市場」をABS秋田放送様の番組で生中継する打合せの最中、激震に見舞われました。混乱が続く先を見通せない状況において、難しい対応となりましたが、「産直市場」を予定通り開業した結果、新鮮な食材を求めて多くのお客さまが来店され、災禍を乗り越える気持ちを強く持つことができました。翌月29日、49日ぶりに秋田新幹線が東京～秋田駅間で運行を再開した際、「こまち、おかえりなさい!」と手を振り熱烈に迎え入れてくれた沿線の皆さまの姿にも元気をいただきました。自分のできることはやり尽くしたつもりでしたが、ここからが本当のスタートだと思い直しました。

その後、秋田新幹線に最新鋭の車両「E6系スーパーこまち」が投入され、2013年10月には秋田デス

ティネーションキャンペーンが開催されました。観光振興及び駅を中心とした開発事業を推進する当社の取組みと地方創生の政策が重なり合うことから、2015年9月に秋田県・秋田市・JR秋田支社の3者で「地方創生に向けたコンパクトなまちづくりに関する連携協定」が締結され、2017年4月、オール秋田による「ノーザンステーションゲート秋田」プロジェクトが本格始動するに至りました。

本年3月、久々に秋田駅前を訪れてみると、JR秋田支社ビルの跡地にはプロジェクトの象徴ともいえるABS秋田放送様の新社屋に電波塔が新たなランドマークとして聳え立ち、東口のプラチナタウン計画も着実に進展しておりました。取り壊し前のJR秋田支社ビルから花火を打ち上げたイベントのことが思い出され、感慨深いものでありました。これらのことに多少なりとも関与できた経験が自分の仕事人生の糧となっております。

震災直後の4月に生まれた長女も8歳になり、「私は秋田出身だ」と誇らしげにしております。生後3カ月で移住した次男は、季節の休みのたびに「秋田に帰省したい」とせがんできます。子供たちにとっては秋田が故郷ですし、私にとっても、秋田の思い出が何より貴重な財産です。これからも秋田とのご縁に感謝しながら、秋田の皆さまのご活躍を励みとして、自分の限界を超えられるように至らずとも力を尽くして参ります。

■略歴

- 1970年 山形県山形市生まれ
- 1993年 東北大学 文学部卒業
- 〃 年 東日本旅客鉄道株式会社 入社
- 2007年 秋田ステーションビル株式会社 出向
- 2011年 〃 代表取締役社長
- 2015年 東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社
地域活性化推進部長
- 2017年 〃 大宮支社 事業部長



挑戦する企業 122

アイデアを生かす技術力

(有) 司アート

代表取締役 しょう じ と き お 庄 司 十喜雄 氏

秋田杉との出会い

1989年に設立した当社は、もともと抜型の製作を行っていました。10年ほど前に杉材を分けてもらう機会があり、そこで秋田杉と出会ったことが杉材を使った製品を手掛けるきっかけになりました。

杉材を使った最初の製品は甘納豆の入れ物でした。そこから様々な食品容器を製作しましたが、だんだんと杉材を使い捨ての消耗品として終わらせてしまうのはもったいないという思いが強くなり、名刺入れや財布、ペンケースといった製品を作るようになりました。



名刺入れ・ペンケース

技術とアイデア

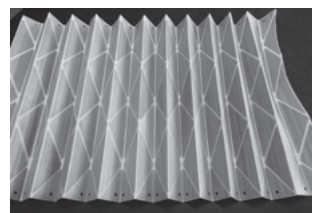
これらの製品で特徴的なのは、薄く加工された秋田杉が割れてしまわないように注意しつつも、まるで革製品を作るかのように縫い上げている点です。製品の構造上、曲げたり伸ばしたりという動きが必要になりますが、こうした動きを杉材で実現するためには、かなり薄く加工する必要があります。さらに、そこに穴をあけて糸を通すとなると割れてしまう危険性が高まりますが、杉材に特殊な処理を施すことで強度と柔軟性を両立させることができました。こうした困難を乗り越え、秋田杉を加工する技術に「木を縫う」という斬新なアイデアが加わったことで、杉材製品の可能性を広げることにつながりました。

オール自社製品

この度、「あきた食のチャンピオンシップ2019」の工芸部門におきまして、当社の製作した「秋田杉ランプシェード」が金賞をいただきました。この「秋田杉ランプシェード」を作る際には「オール自社」の製品を作るということを目標にしました。

和紙で枠組みを作る工程では、当社の抜型を使

ってプレス加工し、あらかじめ和紙に折り目をつけることで綺麗に折ることができます。これを折り紙の要領で折っていきます。そして140以上の面を持つ立体的な枠組みが出来上がったところで、秋田杉のパーツをひとつひとつ慎重に手作業で貼り付けていきます。こうして当社が持てる技術を駆使して出来る上がるランプシェードは、秋田杉が持つ風合いや温かみを存分に味わうことのできる製品です。



和紙に秋田杉を貼る

見る人に魅力を伝える

現在はこの「秋田杉ランプシェード」のサイズをもう一回り大きくし、動きをつけようと試行錯誤しています。ゆらゆらと動く姿は幻想的な空間を演出し、美しい木目を持ったオブジェとしての役割も果たします。照明器具の実用性だけを求めるのではなく、明かりをともしなくても楽しめる製品にしていきたいです。

秋田杉の木目や艶、色合いは非常に綺麗です。この秋田杉の美しさこそが当社の製品の基礎となっているように思います。この美しさをより多くの人に知ってもらうことが目標です。そのために、これからも秋田杉の良さを引き出し、見る人にその魅力をしっかりと伝えられるような製品を生み出していきたいと思っています。

Profile

- 設 立 1989年
- 事業内容 抜型、木工品の製造・販売
- 所 在 地 秋田市仁井田新田1-3-36
TEL 018-839-5513
- U R L <http://www.tsukasa-art.jp/index.html>

9/28・29

14店舗自慢の秋田かやきを食べ比べ 第6回秋田かやき祭り



秋田駅前アゴラ広場・大屋根下を会場に2日間開催。秋田かやき協議会に加盟する14店舗のほか、地酒販売など計17ブースが出展。2日目はあいにくの雨模様となったが、先着500名に秋田県食肉事業協同組合連合会と秋田県味噌醤油工業協同組合とのコラボレーション鍋「秋田牛とトマトのみそかやき」

が大鍋でふるまわれ、両日とも長蛇の列ができたほか、ステージでは子どもや市民団体等によるヤートセやダンス、ゴスペルなどが行われ、多くの家族連れが会場の雰囲気を楽しみながら、各店自慢のオリジナルかやきを味わった（2日間で延べ2万4千人が来場）。



電気は〈安全・安心〉が第一！ 電気設備の保守管理は東北電気保安協会へ

私たちが選ばれる理由

- ☑トラブル発生時の迅速な対応
- ☑技術力と組織力で信頼の点検
- ☑災害時は広域応援体制で対応



一般財団法人

東北電気保安協会

秋田事業所 TEL:018-863-6355

New!

デマンド監視新時代
・初期費用なし

・自動負荷制御標準

◇エネルギー監視サービス

電力量見える化

＋
自動負荷制御

一般貨物輸送・JR貨物コンテナ・倉庫・大型クレーン作業・重量物運搬・据付・引越・海上コンテナ輸送・輸出/輸入通関業務・フェリー

⑨ 秋田運送株式会社

代表取締役社長 近藤 俊一

本社 010-0802 秋田市外旭川字水口155-1

TEL 018-824-1081 FAX 018-862-8751

URL <http://akitaunso.co.jp>

MAIL: akitaunso@akitaunso.co.jp

保険とリース、相続・事業承継の
ご相談はお気軽にどうぞ!!



株式会社

北日本ベストサポート

〒010-0967 秋田市高陽幸町8番17号 岸ビル内
TEL.018-883-1888 (代) FAX.018-883-1822
URL <http://www.knbs.jp>

働き方改革

経営者目線で
支援しております。



中小企業活性化サポート



秋田市卸町1-3-2 秋ト協ビル
TEL 018-853-5005

社会保険労務士 高橋 朱実

社会保険労務士 富沢 克次

社会保険労務士 武田 明子



会議所レポート

軽減税率で変わる経理処理を学ぶ ～消費税軽減税率対策セミナー～

9/5



今月から実施の消費税軽減税率制度への対策を学ぶため、第4回セミナー「知っておきたい基礎知識軽減税率経

理処理実務講座」を開催し、47名が参加した。

講師の公認会計士海生裕明氏は、記帳・仕訳・請求書発行等の経理処理をする上での注意点として、消費税を今年9月までの税率8%と、今月からの標準税率10%、そして軽減税率8%の3つに区分することの重要さを説明。

なお、軽減税率対象品目の内容、帳簿・請求書の書き方等の軽減税率制度に関する一般的なご質問やご相談は、国税庁の消費税軽減税率電話相談センターで受け付けている。TEL:0120-205-553（平日9:00～17:00 ※今月のみ土曜も受付）

県内6会場で191名が挑戦 ～第14回秋田ふるさと検定～

9/3

秋田県の「歴史」「観光」「祭り行事」「自然」「生活文化」「産業」の6分野の知識を問う秋田ふるさと検定を県内6会場（秋田、大館、能代、大曲、横手、湯沢）で実施。12歳



秋田会場の様子

から81歳までの幅広い年代の191名が挑戦し、1級4名（合格率25.0%）2級40名（同62.5%）3級70名（同63.1%）が合格した。これにより認定証の交付を受けた合格者は延べ2,906名となった。

また、菓子小売業を始め、交通や金融業など主に

接客に関わる企業17社53名が団体受験しており、合格者がいる企業には、申請によりお客様への“おもてなし”の証となる「合格者のいる店」認定プレートを進呈している。申請の受け付けは10月18日まで。



認定プレート

フィジーとの交流拡大に向けて ～フィジー貿易・観光セミナー～

9/6

秋田・フィジー共和国友好協会（会長・辻良之 当所副会頭）主催、フィジー共和国大使館および当所等の共催によるフィジー貿易・観光セミナーをイヤタカにおいて開催。約70名が参加。

フィジー共和国のイシケリ・マタイトガ駐日全権大使のあいさつに続き、「フィジーの投資・貿易・観光」について、フィジー共和国投資庁投資部長のカマル・チェティ氏と東海大学現代教養センター講師の黒崎岳大氏が講演した。

カマル氏は「フィジー政府は税制上の優遇措置など投資や貿易に魅力的な環境を提供しており、フィジーへの進出を期待している」と説明。黒崎氏は「フィジーは大洋州諸国の中でも比較的インフラが整っており、昨年から成田空港との直行便も就航している。進出するなら今がチャンス」と述べた。



カマル投資部長

中心市街地でウォーキングイベントを開催 ～秋田歩き愛です事業～

9/29

歩くことによる健康増進と街中回遊による中心市街地商店街等のにぎわい創出を目的とした「秋田歩き愛です」事業を初開催した。

時折強い雨が降るあいにくの天気となったが、市内外からの参加者66名が傘を手に散策をした。参加者は秋田駅前大屋根下を発着点に、配布されたマップを参考にしながら千秋公園、広小路、通町、大町などを巡った。コースの途中に設定した佐竹史料館や民俗芸能伝承館（ねぶり流し館）、赤れんが郷土館、寺町の寺院など、10カ所のチェックポイントに立ち寄って見学したり、買い物や食事を楽しんだ。

「歩き愛です」事業はGS世代研究会が推進し、全国各地で開催されている。専用歩数計が参加証となり、1度手にすれば全国の「歩き愛です」事業に参加が可能。各地域で設けられている優待サービスを受けることもできる。



建設業を担う人材の確保・育成に向けて

9/13

～建設部会総会37名参加～

秋田県建設産業担い手確保育成センターの三浦寿哉教育・訓練機関連携担当と、森山千恵子女性活躍推進担当が「担い手確保・育成等に係る支援策」につ



マルサ建設 高橋氏

いて、(株)マルサ建設の高橋奈美子氏が「女性技術者登用モデル工事を経験してみても一私が見る建設業の在り方」について講演。

はじめに、秋田県建設産業担い手確保育成センターの2名が「建設企業が高校に出向き、やりがいや地元で働くメリットなどを説明する『建設企業出前説明会』は、学校・企業ともに好評であり今年度は拡大して開催する」などと同センターの事業概要や施策を紹介した。

続いて、昨年、県で初めて発注した女性技術者登用モデル工事(防雪柵設置工事)の現場代理人を務めた高橋氏が体験談を交え「女性作業員を増やすには、まずは建設業を知ってもらうこと、憧れのロールモデルの存在を作ることだと思う。現場で働く姿が憧れる存在になれるよう努力していきたい」と抱負を述べた。

秋田市の人口減少対策について懇談

9/19

～商業部会総会36名参加～

秋田市企画財政部人口減少・移住定住対策課の佐々木克也氏をゲストに招き開催。

佐々木氏は、「秋田市でも年々人口が減少しており、直近8月末で30万8千人。2045年には22万人になると推計されている。市では、2040年に総人口26万人の維持を目指し、平成28年3月にそのための具体的な施策等をまとめた『秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定した。具体的には、①保育料無償化や入院・通院にかかわる医療費助成の拡大による子育て支援、②企業訪問による本社機能移転やICT分野への支援による雇用創出、③東京への移住相談センター設置による移住定住、④エイジフレンドリーシティの推進や歩くべあきた健康づくり事業による高齢者の健康寿命延伸、⑤コンパクトなまちづくりの推進などに取り組んでいる」と述べた。



佐々木克也氏

参加者からは「中心市街地に認可保育園が少なく、共働き世帯が苦勞している」などの意見があった。

健康経営の推進に向けて

9/13

～情報通信部会総会25名参加～

秋田県健康福祉部健康づくり推進課の小田嶋保子主任とアクサ生命保険公法人部の鈴木誠部長、同青森駐在の斉藤敦子氏を招き、健康経営の推進について懇談。

小田嶋氏は、秋田県版健康経営優良法人認定制度の創設について、「秋田県では健康寿命日本一を目指しているが、働き盛り世代の健康状態が男女共に全国と比べて悪く、食生活や運動習慣等の健康に対する意識を企業の協力を得ながら改革していく必要がある。健康経営には生産性向上やイメージアップに繋がるので多くの企業に取り組んでいただきたい」と説明。

斉藤氏は、健康経営サポートパッケージについて、「健康経営の具体的な取組を支援する健康経営アドバイザーは、ホワイト企業であることを見える化させ、従業員へのアンケートの実施や顕彰制度への応募書類作成等をサポートする。アドバイザーを活用し、できることから始めていただきたい」と取組の促進について述べた。



IoT・ICT活用で生産性向上を

9/20

～専門サービス部会総会27名参加～

秋田県企画振興部情報企画課の菊地智英参事と秋田県産業労働部産業政策課デジタルイノベーション戦略室の羽川彦禄室長を招き、「サービス業の生産性向上に向けたICT・IoTの活用支援」について懇談。

菊地氏は、「新たな情報社会へ進化し仮想空間と現実世界が高度に融合することで、経済発展と社会的課題の解決の両立が期待される。県民生活の利便性の向上・地域産業の活性化・地域課題の解決・デジタルガバメントの推進・夢ある未来のICT社会に向けた取組」を柱とする、「秋田ICT基本計画2019」を策定した」と述べた。



デジタルイノベーション戦略室長 羽川氏

羽川氏は、「デジタルイノベーションとは進展著しいICTを活用した、産業・社会分野の様々な変化や改革のこと。その推進には、デジタルイノベーションを支えるICT企業の強化と人材確保などが必要」と述べた。



企画振興部参事 菊地氏

多様なシーズによる産業発展を語る

～工業部会総会20名参加～

9/20

秋田県産業技術センターの赤上陽一所長を招き、地域課題を解決に導く研究開発型企業への変容～電界砥粒制御技術が導く新たな医療機器開発事業等を例として～」をテーマに懇談。

赤上氏は、「秋田県産業技術センターでは、成長戦略を支える多様なシーズを有している。共同研究の一つに、新たな加工技術である『電界砥粒制御技術』があり、これを県内企業と連携して実用化した。本技術を医療分野にも展開しDNA解析処理時間の短縮化が実現している。

共同研究等を行うことで、高度な生産性が得られるだけでなく、企業エンジニアの高度化も図られ、ひいては研究開発型企業へと変容を遂げることが可能となる。当センターでは様々な研究会を開催しているほか、先端設備が使用可能な研究室の貸出、技術者養成のための研修等を広く行っており、研究開発型企業の支援体制が整っているので、ぜひ利用していただきたい」などと述べた。



赤上所長

イルミネーションで夜間の集客効果

～観光料飲部会総会14名参加～

9/24

男鹿市雲昌寺のライトアップなどを手掛ける㈱パルクスのクリエイティブディレクター高橋剛氏を招き「イルミネーションによる秋田の観光振興」をテーマに懇談。

高橋氏はこれまで同社が携わった事例として、鬼太郎のキャラクターを映し出す街路灯を演出した「鳥取県境港市水木しげるロード」や、夜間観光の要素をプラスすることで集客を増加させた「男鹿市雲昌寺」、音楽と併せた演出でエンターテインメント性を持たせた「滋賀県多賀町多賀大社」などを紹介。

ライトアップの成功法則として、被写体の選定、実現・継続可能な予算計画、運営組織の編成、経済サイクルの構築、告知、数値評価などの要素を上げ、「被写体として、そのエリアのシンボルマークを選



開催模様

び、イベント等に合わせて実施することで、イルミネーションによる演出が、プラスの集客効果となる」などと述べた。

東京一極集中の是正を

～理財部会総会43名参加～

9/24

㈱野村総合研究所顧問（元総務省総務事務次官）の佐藤文俊氏を招き、「地方創生と地域経済」をテーマに懇談。

佐藤氏は、「2014年から国の第1期総合戦略、2015年からは各自治体による地方版総合戦略の策定が始まり、東京一極集中の是正に向け、地方への新しい人の流れや魅力あるまちづくりに焦点が集まっている。

これまでの地方創生の取組の成果や課題の検証の後、これから第2期総合戦略策定が始まるが、第1期での地方創生について、継続を力にし、より一層充実・強化していただきたい。

例えば、東京一極集中の是正のために、『中央省庁の一部を地方移転』『企業の地方移転』『地方中枢都市の機能強化』、また、出生率向上のために『第二子、第三子への手厚い補助』などの施策を実施するべきと考える」などと述べた。



佐藤文俊氏

関係者一丸による物流効率化策

～運輸交通部会総会15名参加～

9/25



酒井港湾空港部長

国土交通省東北地方整備局港湾空港部の酒井浩二部長を招き、「秋田港を活用した物流の効率化による地域経済の競争力強化」をテーマに懇談。

酒井氏は、「国では、港湾関連データ連携基盤の構築を検討するために実態調査を実施した。その結果、情報伝達方法に紙媒体等を利用している割合が未だ高く、最も低い船社で約4割、荷主等においては6割が紙媒体等を利用している。これの完全電子化に向けた取組を計画している」と述べた。また、博多港、横浜港、川崎港において実施された実証実験等の先進事例の紹介を交え、「港湾は、港湾管理者のみならず荷主、運送業者等多様な主体によって機能する社会資本であり、活性化のためには関係者間の問題認識の共有と課題解決に向けて一丸となる必要がある。また、最終的には物流業者だけではなく、立地企業を含めた地域経済そのものの競争力強化を目指し、如何に荷主サービスを向上させていくかが重要となる」と述べた。

信用できる受入窓口の構築を ～第3回外国人材受入支援事業検討会～

9/11



18名が出席し、第3回検討会を開催。今回は、信用できる外国人材の受入窓口と、日本語教育の充実を主な検討項目とし、想定される各実施手法等について委員から情報提供をいただいた後、意見交換を行った。

信用できる受入窓口については、当所が外国人材の受入支援機関（技能実習監理団体等）となる方法や既存の受入支援機関と業務提携をする方法等が委員から示され、「運営が軌道に乗るまでにかかる期間や費用、リスクを考慮すると業務提携の手法が現実的ではないか」等の意見が挙がった。また、日本語教育の充実については、「既存の県内日本語教室は文法や日常会話等のレベルに留まり、外国人材が望む教育内容には達していない」ことが明らかとなり、県内大学等と連携した日本語教室の充実策について議論を深めた。

今回の意見交換を踏まえ、今後、受入支援事業の具休策について検討していくこととした。

東アジア経済の最新動向を紹介 ～第1回議員懇談会～

9/30

役員・議員等75名が参加し、ホテルメトロポリタン秋田で開催。財務省国際局地域協力課の乾慶一郎課長補佐が「東アジアを中心とした国際金融情勢について」と題し講演した。



乾慶一郎氏

乾氏は「中国は内需の弱まりで輸入が減り、GDP 上はプラスだが、米中貿易摩擦などの影響で経済成長率は徐々に低下傾向にあり、過剰投資による企業債務問題も注視が必要。輸出の約2割を占める半導体の市況不振などにより減速する韓国経済は、家計債務問題や出生率低下などの長期的リスクを抱えている。ASEAN 諸国では輸出依存度により米中貿易摩擦の影響に差があり、ベトナムは中国の対米輸出を代替し輸出が大幅に伸長。90年代のアジア通貨危機はドル依存によるもので、ドルに頼らない経済構造の構築をアジア諸国と共に目指したい」と述べた。

続いて、春の叙勲受章者に対して賀状を贈呈し、当所役員・議員の永年功労者に対して東北六県商工会議所連合会からの感謝状を伝達した。

そろばん東北一を競い熱戦 ～第68回東北珠算競技大会～

9/15

東北六県から選抜された266名（秋田県選手42名）が参加し、仙台市の「サンフェスタ」で開催された。参加した選手は日頃の練習成果を存分に発揮し、そろばん東北一を競い合った。秋田県選手は総合競技では惜しくも東北一を逃したものの、小学校の部種目別競技において、高山皐選手（八橋小・秋田あんざんアカデミー）がフラッシュ暗算競技と読上暗算競技で2冠を達成した。

次回は2020年9月6日岩手県北上市での開催を予定しており、東北一を目指し選手たちが練習を重ねている。

秋田県選手の主な成績は右のとおり。



各県代表選手による熱戦

個人総合	【小学校の部 2 位】	高山 皐（八橋小）
	【小学校の部 3 位】	田原 遥登（明徳小）
		降矢 才馳（高清水小）
	【学校の部優良賞】	鈴木 愛菜（泉中）
団 体	【小学校の部 3 位】	秋大附属小
フラッシュ 暗算	【小学校の部優勝】	高山 皐（八橋小）
	【小学校の部 3 位】	降矢 才馳（高清水小）
		大信田宝来（秋大附属小）
読上暗算	【小学校の部優勝】	高山 皐（八橋小）
	【小学校の部 3 位】	降矢 才馳（高清水小）
読 上 算	【小学校の部 2 位】	高山 皐（八橋小）
	【小学校の部 3 位】	北村 和心（湖北小）
		田原 遥登（明徳小）
		池本 泰人（明徳小）
		降矢 晴愛（高清水小）

稲垣潤一ライブショー

12/3
Tue

会場/
4F 宴会場
「放光の間」
〈1st〉17:00～
〈2nd〉20:00～

料 金 / おひとり様

30,000円

お料理・お飲み物・サービス料・消費税込

チケット
好評
販売中

秋田キャッスルホテル Tel.018-834-1141

ステンレス、スチール、アルミのことなら
製作から施工まで...



ステンレスのササキ
有限会社 佐々木製作所

代表取締役 石郷岡 誠

〒010-1601 秋田市向浜一丁目6-1
TEL 018-874-7881 FAX 018-874-7882
URL : <http://www.sasakiss.co.jp>

最高の昆布と鰹節をこなす技を

関西割烹
三四郎

代表
北林 晃助

住所／大町二丁目1-9
新秋田ビル地下
TEL／864-5470
営業時間／11:30～22:00
定休日／不定休

銀座出井で修業を積み大町に開業して42年。秋田では珍しい関西割烹。和食は出汁で店の味が分かると言われるほど。出汁にこだわり、抽出した旨味は上品でクセがなく、素材の美味しさを最大限に引き出します。食材は全て地元産を使用。おすすめは夜会席をリーズナブルな料金でいただける昼会席(税別3,800円)。豚角煮や稲荷大根など季節の料理10品程度がつきます。厳選した昆布と鰹節をこなす技術を是非一度ご賞味ください。

味



リラックスできる個室を完備

アグレア
hair design agrea

代表
佐藤 元気

住所／大町1-5-21
TEL／838-6033
営業時間／10:00～18:30
定休日／月曜・第3日曜

17年間の従事経験を経て、①確かな技術、②プライベート空間、③優れた商品ラインナップをコンセプトに美容室をオープンしました。当店は、セット面とシャンプー台を備えた個室を完備し、子連れ様でも気兼ねなくご利用いただくことが可能です。お客様にとって信頼できる美容室を目指し、マンツーマン施術(カットは5,000円)で、一人ひとりに合わせたスタイルを提案いたします。髪型にお悩みの方は是非一度お越しください。



店内の様子

とっても でんきが ほっとする

一般財団法人
東北電気保安協会
秋田事業所

秋田事業所長
榎 正之

住所／寺内字三千刈81-2
TEL／863-6355
営業時間／8:30～17:20
定休日／土日祝
URL／<http://www.t-hoan.or.jp/>

電気は現代社会に欠かすことのできないエネルギーです。私どもは皆さまに電気を安全かつ安心してお使いいただくために、一般住宅等の電気安全診断のほか、高電圧で受電するお客さまからの委託を受けて工場やビルなどの電気設備の点検業務を行っております。

また、電気安全教室の開催や地域イベントへの参加を通じて電気安全使用に関するPR活動を行っております。電気設備の点検は信頼と実績の弊協会にお任せください。



確実な点検で「安全・安心」



地域での電気安全PR活動

マグロが自慢!鮮度抜群の回転寿司

回鮮まぐろ亭

代表取締役
北川 朝春

住所／保戸野千代田町2-23
TEL／827-4700
営業時間／11:00～21:00
定休日／無休

当店は寿司職人が握る本物のお寿司をリーズナブルなお値段でご提供することを理念に、お客様の笑顔を大切にしています。特に、店名にある「マグロ」は、味も鮮度も当店の自慢で、本鮪三昧(560円)をぜひ味わっていただければ幸いです。お手頃なランチやお持ち帰り寿司もご用意しております。ただいま、秋田商工会議所のワンコインスタンプラリーにて、海鮮丼を特別価格(500円・10月末まで)でご提供中です。ぜひご来店ください。



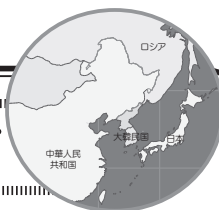
ワンコイン海鮮丼

안녕하세요
안녕하세요

秋田在住の国際交流員です

「竿燈の思い出」

国際交流員 ^{チョン}鄭 ^{インヨン}仁永 氏



今年4月ソウルを立ち、秋田に来てもう5ヶ月が過ぎた。
生まれて初めての竿燈祭りだったからだろうか、知らず知らず4日のうち3日、見に行ってきた。
お祭りの前からも、自転車に乗って秋田のところどころを走り回りながら、竿燈の練習に夢中になっている人たちの陽気な顔を見るのは、一つの楽しみだった。

指折り数えて待っていた祭りが始まり、普段は人影まばらな秋田市内が、県民や観光客で賑わってきた。毎日通り過ぎる閑散とした街は、あちこちに観光バスが止まっていて、見知らぬところのようだった。

竿燈大通りには色とりどりの浴衣を着た女の子たち、お母さんの手をしっかり握って見物に来た子ども、お互いの写真を撮っている友達、仲良さそうに囁き合っている夫婦など、様々な人が列をなして並んでいた。

観客はほんのりと輝いている提灯を楽しそうに眺めていた。彼らのときめく心は、竿燈の明かりに反映して、おのおの色で揺らめいているようだった。

「ドッコイショー、ドッコイショ」の掛け声とともに鳴り響く囃子の音は、胸をわくわくさせた。実った稲穂のように枝垂れる竿燈、竿燈が倒れないよう一生懸命バランスをとる差し手、温かい拍手で応援してくれる観客、倒れたら一緒に惜しんでくれる心… 多くの人と一つの時間を分かち合っているような気になって、胸がじんとしてきた。

子供たちの竿燈披露もあった。最後まで諦めないところは健気で、お互い自分が先にやりたいと競い合う姿はとても愛しくて可愛らしかった。いつか大人になり、竿燈の思い出で幼い頃の自分を呼び覚ます子供たちが羨ましかった。また、この子供たちのおかげで忘れていた昔の記憶と純粋な気持ちが浮かんできて、ありがたかった。



お祭りの終わり頃には、夜空を漂う竿燈に私の小さな願いも込めてみた。

「秋田の人がずっと幸せにいてほしい。今夏の竿燈祭りのように、誰かに大切な思い出と幸せを抱かせてあげる秋田であり続けてほしい」

【プロフィール】秋田県企画振興部国際課 国際交流員 鄭 仁永(チョン インヨン)

大韓民国ソウル特別市出身。2016年8月に大学(法学部)を卒業。卒業後に日本語の勉強を始める。2019年4月、語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)により秋田県へ赴任。県国際課の国際交流員(CIR)として、県と韓国大使館との交流会議や県内視察における通訳、韓国自治体との往復書簡の翻訳、県民向けの韓国文化紹介講座の講師を務めている。

2019年度

「秋田県商工会議所女性会連合会女性起業家大賞」 応募者募集中

1. 目的

女性ならではの視点で、革新的・創造的な創業や経営を行い、事業を成功させている女性起業家を顕彰し奨励・支援することを目的として、挑戦する女性起業家を応援しています。

2. 表彰対象

創業から10年未満の女性経営者で、日々、経営革新・創意工夫に果敢に取り組み、他の女性経営者の範となる企業経営・事業展開・事業発展等実績を挙げている者。

※本大賞における創業とは、次のことをいいます。

- (1) 事業を営んでいない個人が、経営者(個人事業主)として、新たに事業を開始すること。
- (2) 事業を営んでいない個人が、新たに会社を設立し、経営者(法人の代表者)として事業を開始すること。

3. 選考基準

◆スタートアップ部門：創業から5年未満

- 創業の動機・着眼点・意欲
- ビジネスモデルの獨創性・具現性
- 事業展開に向けた取り組み(創意工夫・努力)
- 事業の定着性・今後の事業展開の見通し など

◆グロース部門：創業から5年以上10年未満

- 経営理念・事業の自己評価
- ビジネスモデルの獨創性・比較優位性
- 事業の安定・拡大に向けた取り組み(創意工夫・努力)
- 事業の伸張性と収益性・新たな事業展開の見通し など

4. 表彰

- 秋田県商工会議所連合会会長賞 1名
- 秋田県商工会議所女性会連合会会長賞 1名
- 奨励賞 若干名

5. 応募方法

自薦・他薦は問いません。所定の「応募用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記の書類を添付し、事業所所在地または近隣の商工会議所女性会に、持参または郵送にてご応募ください。(※記入欄が不足の場合には別紙にご記入の上、添付してください)できるだけ近隣の商工会議所女性会の推薦を受けください。何らかの理由により女性会の推薦を受けられず、他に推薦者がいる場合にはその推薦者をご記入ください。

【応募用紙】

所定の応募用紙を下記 URL からダウンロードしてご利用ください。

URL <http://www.akitacci.or.jp/post-11729/>

※特別な事情を除き、手書きでの提出はご遠慮ください

※ホチキス止めや製本はせず、クリップ等でまとめてご提出ください

【添付書類】

会社・事業に関する資料(会社案内・パンフレット・報道記事等)：コピー可

6. 応募締切

2019年10月28日(月) 必着

7. 審査方法

応募書類等による審査

8. 結果発表

本審査会終了後、応募者に対して受賞結果を通知します。また、選考により全国商工会議所女性会連合会「女性起業家大賞」へ優秀者の推薦を行います。

9. 表彰式

2020年1月22日(水)に秋田キャッスルホテルにおいて開催します。

【連絡・応募先】

秋田県商工会議所女性会連合会事務局

住所 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47

(秋田商工会議所 経営支援課内)

TEL: 018-866-6677 / FAX: 018-862-2101

E-mail: saori@akitacci.or.jp 担当: 堀野

これからの行事

～お待ちしております～

月日	行事	時間	場所
10/23	ビジネススクール凌雲塾 「コミュニケーション力向上研修」	9:30～	当所 7 階
	優良社員表彰式	15:00～	秋田ビューホテル
10/26	寺町探訪ウォーク	13:00～	寺町
10/28	常議員会	12:00～	当所 7 階
11/1	臨時議員総会	17:00～	秋田ビューホテル
11/6	ビジネススクール凌雲塾 「接客向上研修」	9:30～	当所 7 階

秋田県最低賃金が改定されました

令和元年 10 月 3 日から、28 円引き上げられ

時間額「790 円」となりました。

お問合せ 秋田労働局賃金室 TEL833-4266

9月号に関するお詫びと訂正

上記 4 ページ内、「ワンコイン de 『買い物』 参加店舗」の店舗名に誤りがありました。正しくは「翁屋開運堂」でした。お詫びして訂正いたします。

IoT等先進技術導入実証事業費補助金のご案内

1. 補助対象者

- (1) 本社が秋田県内に所在する製造業を営む中小企業者
- (2) 本社が秋田県外に所在する製造業を営む中小企業者で、県内に支店や営業所などの事業所を有し、補助対象事業を県内の事業所が主体となって実施する者

2. 補助対象事業

自社の製造現場へのIoTやAI等先進技術を導入して生産性の向上等経営革新を図ろうとする事業

3. 補助対象経費

生産性向上等に資するIoTやAI等先進技術の導入に要する費用

4. 補助率及び補助金の額

補助対象経費の 1/2 以内、限度額 250 万円

5. 募集期間

11 月 29 日(金) 午後 5 時まで ※郵送の場合は必着。

お問合せ

秋田県産業労働部 産業政策課デジタルイノベーション戦略室
TEL 018-860-2245

交付の詳細や申請書類についてはHPをご覧ください。
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/33903>

経営のヒント!

経営に役立つ
サイトを紹介

軽減コールセンター／国税庁

軽減税率制度（軽減対象品目の内容、帳簿・請求書の記載の仕方など）に関する質問や相談を下記フリーダイヤルにて受付けています。10月10日は土曜日でも対応しています。是非ご利用ください。フリーダイヤル：0120-205-553 / 受付時間 9:00～17:00

また、軽減税率制度に関する情報は、国税庁 HP 特設サイトをご覧ください。

国税庁

検索



そこに暮らしがある限り

タップロス株式会社

TAPROS CORPORATION

代表取締役社長 木村 繁

URL <http://www.tapros.co.jp> E-mail tapros@tapros.co.jp

本社 〒011-0901 秋田市寺内字後城322-3 TEL 018-845-1141 FAX 845-5079
横手支店 〒013-0044 横手市横山町2-3 TEL 0182-32-2612 FAX 33-4540
大館営業所 〒017-0872 大館市片山町3丁目13-40 TEL 0186-42-1335 FAX 42-1356
北秋田営業所 〒018-3301 北秋田市綴子字大堤道下95-2 TEL 0186-63-1451 FAX 63-0130
能代営業所 〒016-0878 能代市字臥竜山39-4 TEL 0185-52-5151 FAX 54-8183
由利本荘営業所 〒015-0041 由利本荘市薬師堂字谷地97-1 TEL 0184-22-3134 FAX 24-3582

秋田駅直結のベストロケーション

彩り豊かな地域の生活とさまざまな旅のかたちに寄り添いながら
ご宴会・ご婚礼・ご宿泊・レストラン・ショッピングなど
あらゆるリクエストにお応えいたします



HOTEL METROPOLITAN AKITA JR-EAST

TEL 018(831)2222
akita.metropolitan.jp

ALS Tópico

TEL 018(834)1911
www.caoca.net

秋田ステーションビル株式会社 〒010-8530 秋田市中通七丁目2番1号

会員向けメールマガジン配信中心！経営に役立つ情報をお届けしています

ご登録は maga@akitacci.or.jp 宛てに企業名をお知らせください【企画振興課 TEL.866-6679】

9/17

ミュージカル
Run! 与次郎!

—秋田国造り外伝—

秋田の運命と愛を背負い、狐となって羽州街道を駆け抜けた男の物語

久保田藩（秋田藩）佐竹義宣公のもとで飛脚として活躍した狐の与次郎伝説をモチーフにしたミュージカル「Run! 与次郎!」の制作発表会を行った。三浦廣巳実行委員長は「多くの先人が築いた町割りや商業、交通の発展など、今日に続く秋田の国造りを優れた芸術作品を通して届けたい」とあいさつ。脚本・演出の栗城宏氏やわらび座の出演俳優らが公演への意気込みを語った。



前列右から2人目が三浦実行委員長

公演 ・12月14日(土)～22日(日)〔休演日あり〕
・1月15日(水)～26日(日)〔全27公演〕

会場 エリアなかいち にぎわい交流館 AU

前売券 一般 3,500円 小・中学生 1,500円
(当日500円増)

詳細は <https://www.warabi.jp/yojiro>

主催：ミュージカル「Run! 与次郎!」公演事業実行委員会
(秋田市、秋田市教育委員会、秋田商工会議所、
秋田魁新聞社、羽州街道交流会)

新年祝賀会の事前案内

令和2年秋田商工会議所新年祝賀会を、1月6日(月)17時から秋田キャッスルホテルで開催いたします。正式なご案内は、11月にFAXまたは郵送させていただきますので、ぜひご参加ください。

お問合せ 秋田商工会議所 総務課 TEL866-6674



秋田県信用保証協会

<https://www.cgc-akita.or.jp>


©光プロダクション

「資金繰りを安定させたい」

「経営の相談をしたい」

「新しい分野に挑戦したい」

「新しく事業をはじめたい」

お気軽にお問い合わせください

秋田東営業室

秋田西営業室

☎ (018) 863-9016 (018) 863-9018

〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 秋田県商工会館2階



病気やケガに一生備えたい方も、
特にガンが心配な方も、必要な保障にあわせて
保険をお選びいただけます。

あなたのため、
大切な人のために。



●お引受けには所定の条件があります。本掲載商品をご検討の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」
「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。 AXA-A1-1903-0515/9F7

アクサ生命

アクサの医療保険シリーズ

短期入院や通院、
最新の医療事情に
対応した一生の医療保険
医療治療保険(無解約払い戻し金型)

アクサの
一生保障の医療保険
スマート・ケア

持病のある方や、
過去に入院・手術をされた方へ
限定告知型終身医療保険
(無解約払戻金型)

アクサの
一生保障の医療保険
スマート・ケア
with You

変化するさまざまなガン治療に
備えたい方へ
ガン治療保険(無解約払い戻し金型)

アクサの
治療保障のがん保険
マイ・セラピー

高額になりがちな先進医療に備えたい方は、
先進医療の特約をプラスできます。

先進医療
まるごと
サポート

先進医療給付特約(12)
限定告知型先進医療給付特約
ガン先進医療給付特約(12)

給付対象となる医療行為や医療機関の範囲には制限があります。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社

秋田支社 秋田営業所

〒010-0921 秋田県秋田市大町3-5-1 秋田大町ビル6階
TEL018-862-1670

No.829

あきた
商工会議所報10
Oct. 2019令和元年十月十日
(毎月一回十日発行)通巻八二九号 発行◎秋田商工会議所
編集発行人 相場哲也秋田市旭北錦町一番四七号(秋田県商工会館内)
TEL(018)八六三四一四一購読料100円
(会費に含まれます)